

尿素呼気試験（ピロリ菌検査）について

検査目的

- 胃・十二指腸潰瘍や胃がんに関係するピロリ菌が胃の中にいるのかどうか、また除菌治療が成功したかどうかを調べます。

検査時間

- 約25～30分です。

検査方法・手順

- 検査薬服用前に専用パックに呼気を吹き込みます。
(深呼吸せず普通の呼吸状態で息を10秒間止めてから吹き込みます)
- 検査薬を服用します。
- 軽くうがいをします。
- 左側を下にして5分間横になります。
- その後20分間座って待ちます。
- もう一度専用パックに息を10秒間止めてから吹き込みます。

以上で検査は終了です。

注意事項

- 原則的に空腹時で検査します。最低8時間以上は空腹である必要があります。
- お水に関しては、検査開始2～3時間前までは飲む事は可能です。

検査当日は**絶食**で午前10時30分頃までにお越しください。
除菌治療後の判定の場合は、薬を飲み終えてから**1ヶ月以上**（日にちが重要です）あけて**絶食**の上、午前10時30分頃までにご来院ください。

除菌治療 月 日まで

次回検査予定 月 日以降

（この日にち以降であれば検査できます）